

校長室だより

(川内中学校／R7.8.20)

～ 学びあい・支えあい・笑顔で・未来に向かって挑戦！～

【Study Support Smile 3S チャレンジ！】

H20「Homete (ほめて)・Hagemashi (励まし)・Otagaini (お互いに)」

02「Omoi (思いを)・2 (伝えあう)」／対話力・コミュニケーション力 向上

【学校教育目標：一人ひとりを大切に 未来に向かって生き抜く力を身につけた生徒の育成】

川内中 3S チャレンジ！／民芸部の活動～先輩から受け継がれる伝統文化の継承～／教科書に掲載



【卒業公演で素晴らしい演技をする民芸部／阿波十郎兵衛屋敷】



【卒業公演／阿波十郎兵衛屋敷／7.13】

7月13日、阿波十郎兵衛屋敷で、民芸部の卒業公演がありました。「2年3か月を振り返って」の映像では、3年生5名のこれまでの活動の軌跡、頑張りや成長ぶりが紹介されました。

3年生は、民芸部の先輩(卒業生)や保護者の皆さんに見守られながら、後輩(1・2年生)との最後の共演を堂々と演じてくれました。

後輩たちは、これまで民芸部を引っ張ってしてくれた3年生との思い出を心に焼き付け、そして新たな決意を胸に、民芸部の伝統が引き継がれていく素晴らしい時間となりました。

【第79回 夏期 阿波人形浄瑠璃大会／あわぎんホール／7.20】



【あわぎんホールの大舞台で観客の拍手を浴びる民芸部】



7月20日、あわぎんホールで、「阿波人形浄瑠璃 万世不易 受け継がれる伝統 ～第79回夏期阿波人形浄瑠璃大会～」が開催され、川内中・民芸部が「傾城阿波鳴門・順礼歌の段」を披露しました。

7月19日・20日と2日間にわたり、阿波人形浄瑠璃に携わっている多数の団体・演者による様々な演目が披露され、人形浄瑠璃の奥深さを感じる時間となりました。

川内中・民芸部も、大舞台での堂々たる演技に、会場から大きな拍手がおこり、子供たちが伝統を受け継いでいこうと一生懸命に演技する姿勢に、温かい眼差しが注がれていることを感じました。

【川内中学校 民芸部 音楽の教科書に掲載！～「記念パネル」寄贈式～／8.20】



【記念パネル寄贈式／記念パネル】



【民芸部卒業生より記念パネル贈呈／民芸部員よりお礼の言葉】



【民芸部卒業生を交えみんなで記念撮影】

8月20日、川内中・民芸部の活動が音楽の教科書に掲載されたことを記念に、民芸部・部活動指導員の小原先生と卒業生の皆さん方が「記念パネル」を作成し、本校に寄贈して下さいました。

「記念パネル」寄贈式では、民芸部 OG の皆さんが参加してくださり、記念パネル作成に至る経緯等についてお話を頂きました。

川内中・民芸部の活動が教科書に載るということは、大変名誉なことです。寄贈して頂いたこのパネルには民芸部の歴史がたくさん詰まっていると感じました。それは、これまで民芸部の皆さんが一つ一つの活動を地道に積み上げてきたからこそ、そして、そんな活動がずっと続いているからこそ、また、地域に阿波十郎兵衛屋敷という素晴らしい施設があり、地域の指導者の皆さん方の支えがあるからこそ、だと思います。

川内中生一人ひとりが、多くの人とのつながりを大切に、伝統を繋いでいく意義を心に強く感じながら、様々な活動を支援してくださっている多くの人に感謝の気持ちを持って、これからも川内中民芸部を盛り上げていって欲しいと思いました。

素晴らしいつながりを感じさせてくれる時間を作って頂いた皆様方に感謝の気持ちでいっぱいです。どうもありがとうございました。

伝統とは「受け継がれてきた大切なもの」～川内中・民芸部の活動～

川内中・民芸部は、1982年(昭和57年)、「校区内に人形浄瑠璃の観光文化施設(阿波十郎兵衛屋敷)があることから、人形浄瑠璃を通し地元の伝統芸能にふれよう」との呼びかけで創部され、今年で44年目。県内外の様々な舞台上で「阿波おどり・ラジオ体操・三番叟・えびす舞・傾城阿波の鳴門順礼歌の段・・・など」の演目を披露し、阿波人形浄瑠璃(国の重要無形民俗文化財)の伝統文化の継承・発展に取り組んでいます。頑張れ・民芸部！ 今後とも、民芸部の応援をよろしくお願いします。